

建築金物の製作から 設置工事まで幅広く対応

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- メイドイン
ジャパン
- 試作可
小ロット
- 量産
対応



若い力を生かして事業を展開

業務内容 守備範囲の広さ売りに 大手企業からの受注増

階段や手すり、門扉、フェンスなど、建築物に用いられる金属製品を自社工場内で設計・製作し、設置工事やメンテナンスも行っている。建築金物製品の専門メーカーや施工専門会社が多数存在している建築業界の中で、「店舗の装飾金物製作からステンレス日鋼を使った耐震補強工事まで、顧客の要望に応じた製品づくりと工事ができる」という守備範囲の広さが同社の売りだ。最近では、京都にある有名メーカーの新社屋門扉や新幹線駅構内の階段手すりを手がけるなど、施主が大手企業の物件に対する製品納入も目立つ。

強み 意匠と耐久性ある 製品づくりで技磨く

盛山直志社長が25歳の時に創業し、当初はデザインや見た目が重視される飲食店向けの什器や建具を得意としてきた。その後も博物館や商業施設、マンションなどの大型物件にかかわることで、意匠性だけでなく耐久性や強度も兼ね備えた製品技術を磨いている。盛山社長は「どんな依頼も断らず、とりあえずやってみる。機械加工でできない部分は、手作業での仕上げを繰り返す中でノウハウが蓄積された。それが今の、何でも請け負える会社の基礎になった」と振り返る。

ステンレスのほか、鉄やアルミの建材向け金属加工技術にも幅広く精通していることも強みだ。幅広い要望に応えることで培った高い技術力が同社を支えている。

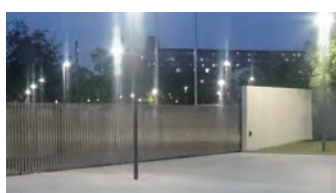
技術継承 基本技術をマニュアル化 多能工育成に取り組み

業界では職人不足が深刻で、高齢化による熟練職人の引退も進んでいる。そのため社内

では、若手にいち早く身に付けてほしい基本技術をマニュアル化し、一人で複数の作業や工程を担うことができる多能工の育成に取り組んでいる。従業員は10〜30代の若手中心だが、「一人親方」と呼ばれる経験豊富な協力会社の職人を常に10名以上同社に招き、ともに働くことで若手の技術力を高めている。盛山直也専務は「社内外での技術交流を盛んにすることで一流の職人を育てる。常に考えながらものづくりに取り組む社風を大切にしていきたい」と話す。若手の資質向上で差別化を図っていく考えだ。

今後の展望 働きやすい環境整備促進

業務の拡大にともなって作業スペースが手狭になったことから、平成30年1月に大阪市平野区へ本社工場を移転、近隣に第2工場も稼働させた。板金加工が中心の本社工場にはベンダーやシャリーングを、第2工場には鋼材加工や大型製品の製作に必要な溶接機や切断機などを揃えた。従業員には溶接やクレールン・高所作業車の運転、玉掛け作業などの資格取得や技能講習の受講を奨励し、費用負担などの支援も行っている。盛山社長は「入社して良かったと思うてもらえるように、働きやすい環境づくりをさらに進めたい」とし、今後は設備投資なども視野に入れている。



京都の大手メーカーの新社屋門扉



ステンレス製螺旋階段の手すり

当社の歴史



昭和54年6月、店舗の什器や建具、装飾金物を製造・施工する業者としてスタートしました。社名の「大栄」は妻の旧姓で、縁起が良い言葉だと感じて名付けました。社名にあやかって「大阪で栄える」、「大きく栄える」会社を目指して、研さんを続けていきたいと思っています。

代表取締役 盛山直志さん

<https://ooe-ss.co.jp/>

主な事業内容

階段や門扉など、建築・装飾金物の設計、製作、施工

主な取引先(納入先)

ゼネコン、建築系商社、建築金物メーカー

- 住所 〒547-0023 大阪市平野区 瓜破南2-4-13
- TEL 06-6704-7255
- FAX 06-6704-7320
- 創業 昭和54年6月
- 設立 平成8年6月
- 資本金 1,000万円
- 従業員 11名